

CaN International 監査法人 Webサイト開設のお知らせ



CaN International Groupは、海外案件特化型の監査法人を2021年9月に設立、2022年1月よりWebサイトを新設し、事業運営を開始しましたことをお知らせいたします。

弊社グループは、これまでに手掛けてきた多数の海外案件の経験を活かして、日系企業の海外事業のリスク管理に係るサポート業務の強化に加えて、外資系企業の日本子会社向け会計監査関連サービスを拡充することによって国際社会に貢献していく所存でございます。

[Webサイトはこちら](#)

ゼロワンインターンへの事例紹介

株式会社そるとが運営する『ゼロワンインターン』で、弊社の取り組み事例に関するインタビュー記事が掲載されました。

写真は左から野口賢太郎、金子インターン生(デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社社内定)、久野晃士。



[記事はこちら](#)

最新の各国動向

JETRO 2021年度版 『海外進出日系企業実態調査』公表

日本貿易振興機構(JETRO)は、2021年12月7日、2021年度『海外進出日系企業実態調査(アジア・オセアニア編)』を公表しました([リンクはこちら](#))。

本調査は、アジア・オセアニア地域の20カ国・地域に進出する日系企業に対して、現地での活動実態に関するアンケート方式で実施されました(有効回答は4,635社)。

なお、調査時期が、2021年8月25日～9月24日であるため、その後のオミクロン株の感染拡大の影響が織り込まれていない点には、留意が必要です。

【調査報告書サマリー】

○2021年の営業利益見込みを「黒字」とした企業の割合は63.0%と前年調査の48.9%から14.1ポイント上昇。

○今後1～2年の事業展開の方向性について、「拡大」と回答した企業の割合は43.6%と、前年調査の36.7%から6.9ポイント上昇。

○「拡大」の理由は、全地域で「現地市場の売上増加」と回答した割合が最も高く、「成長性、潜在力の高さ」「輸出拡大による売上増加」が続いた。

○全地域・業種共通の問題点は前年調査同様「従業員の賃金上昇」(61.8%)がトップで、製造業では、2位の「調達コストの上昇」(63.3%)が前年調査(30.2%)から大幅に上昇。

(JETRO報告書をもとにCaN Internationalが作成)